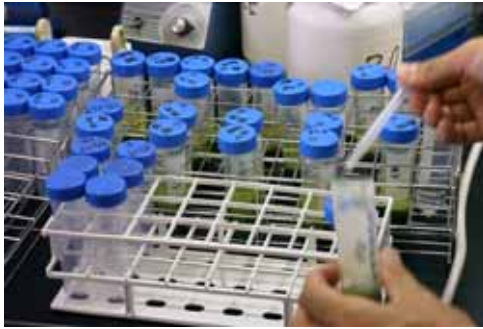


DNAマーカー選抜育種法の開発

Establishment of Marker-assisted Selection in Rice

DNAマーカー特定の染色体領域に位置するDNA配列です。このDNAマーカーを目印にして有用遺伝子を選抜することによって、品種開発の著しい効率化が期待されます。

DNAマーカー実験作業

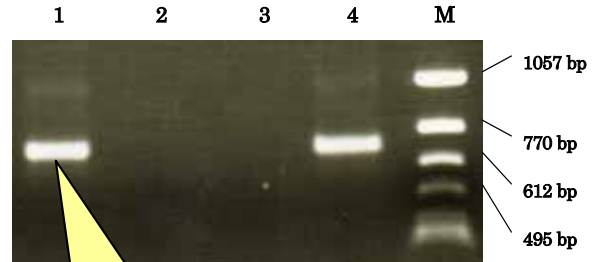


DNAの抽出



電気泳動

DNAマーカーによる縞葉枯病抵抗性の選抜



この位置に白い線が出たイネは抵抗性と考えられます

- 1: ミルキープリンセス
- 2: ミルキークイーン
- 3: コシヒカリ
- 4: あさひの夢

DNAマーカーを指標にすれば、どの個体が望ましい遺伝子を持っているかを簡単に調べることができます。

DNAマーカー利用による同質遺伝子系統の育成

DNAマーカーを利用して、トビイロウンカ抵抗性や早晩性など目的形質以外はコシヒカリやヒノヒカリと同じ同質遺伝子系統の育成を進めています。



コシヒカリ

関東IL1号

コシヒカリの早生同質遺伝子系統「関東IL1号」



ヒノヒカリ

関東IL2号

ヒノヒカリのトビイロウンカ抵抗性同質遺伝子系統「関東IL2号」

作物研究所 稲研究部

問い合わせ先: 企画管理室 tel: 029-838-8260

E-mail: www-nics@naro.affrc.go.jp <http://nics.naro.affrc.go.jp/>